

鳥取県商工会議所連合会

第 63 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 24 年 7 月、第 63 回 県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成 24 年 4～6 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 117 件（78.0%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調 査 結 果

[前年同期比](平成 23 年 4～6 月比)

全業種の売上高は前年同期より 3.7 ポイント改善のマイナス 6.9 となり、東日本大震災後の 23 年 4～6 月期以降では最も低いマイナス幅となりました。特に非製造業は 5.1 ポイントの改善のマイナス 7.4 で、3 期連続で回復傾向が続いています。

[来期見通し](平成 24 年 7～9 月見通し)

売上高は前年同期に比べ全業種で 4.3 ポイント、非製造業で 6.7 ポイントの改善見通しですが、製造業は 2.9 から 0.0 に悪化し、業況判断は 0.0 からマイナス 14.7 と大幅な悪化となっています。また、収益状況も非製造業で 7.1 ポイント改善となっているのに対し、製造業は 15.2 ポイント悪化のマイナス 13.7 と厳しい見方が出ています。依然として高い水準の円高が続いていることや、世界経済の減速懸念を反映しているものとみられます。

[経営上の問題点]

最も回答が多かったのは「消費・需要の停滞」（19.6%）で、以下「同業者間の競争激化」（16.4%）、「販売単価、受注単価の低下・上昇難」（13.7%）の順となっています。記述回答では「円高による顧客の競争力低下」「石油製品価格の高騰」（製造業）、「建設投資の減少」（建設業）などがありました。

前年同期比 平成23年4～6月比

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(117)	-6.9 (-10.6)	-14.4 (-7.8)	-7.5 (-8.0)	-2.8 (-1.7)	-11.4 (-18.3)	-15.8 (-15.4)	
鳥取(47)	-9.6 (-8.9)	-20.7 (-16.7)	-5.6 (-8.0)	-4.9 (-2.5)	-8.0 (-20.5)	-13.6 (-20.5)	
米子(31)	-3.2 (-18.1)	-10.4 (-1.4)	-8.4 (-13.9)	0.0 (-1.4)	-15.0 (-21.5)	-14.5 (-13.9)	
倉吉(17)	5.9 (-10.4)	-11.1 (-4.2)	-11.1 (0.0)	0.0 (0.0)	-5.6 (-18.8)	-17.7 (-16.7)	
境港(22)	-18.2 (-2.2)	-9.1 (-4.4)	-7.5 (-6.9)	-5.3 (-2.5)	-18.2 (-8.7)	-20.5 (-6.5)	
製 造 業	全県(35)	-5.7 (-5.6)	-13.3 (-5.6)	-11.8 (-7.2)	-6.3 (-1.5)	-10.6 (-14.3)	-13.7 (-13.9)
	鳥取(16)	0.0 (3.6)	-20.0 (-25.0)	-13.4 (-11.6)	-14.3 (-7.7)	10.0 (-17.9)	-3.3 (-17.9)
	米子(10)	0.0 (-11.6)	-10.0 (3.9)	-10.0 (-15.4)	5.6 (3.9)	-27.8 (-20.9)	-15.0 (-11.6)
	倉吉(4)	-12.5 (-20.0)	12.5 (10.0)	-25.0 (20.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (0.0)	-50.0 (-20.0)
	境港(5)	-30.0 (0.0)	-20.0 (12.5)	0.0 (0.0)	-10.0 (0.0)	-30.0 (0.0)	-20.0 (0.0)
非 製 造 業	全県(82)	-7.4 (-12.5)	-14.8 (-8.7)	-5.7 (-8.3)	-1.4 (-1.8)	-11.7 (-19.8)	-16.7 (-16.0)
	鳥取(31)	-14.5 (-14.5)	-21.0 (-12.9)	-1.7 (-6.5)	0.0 (0.0)	-17.3 (-21.7)	-19.0 (-21.7)
	米子(21)	-4.8 (-21.8)	-10.5 (-4.4)	-7.5 (-13.1)	-2.5 (-4.4)	-9.6 (-21.8)	-14.3 (-15.2)
	倉吉(13)	11.6 (-7.9)	-17.9 (-7.9)	-7.2 (-5.3)	0.0 (0.0)	0.0 (-23.7)	-10.7 (-15.8)
	境港(17)	-14.7 (-2.6)	-5.9 (-7.9)	-10.0 (-8.3)	-3.6 (-3.2)	-14.7 (-10.5)	-20.6 (-7.9)

来期見通し 平成24年7～9月見通し

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(117)	-5.7 (-10.0)	-9.6 (-5.6)	-8.7 (-10.4)	-1.5 (-1.7)	-12.3 (-13.2)	-15.0 (-14.8)	
鳥取(47)	-10.0 (-15.9)	-13.1 (-7.8)	-9.1 (-13.7)	-3.6 (-6.0)	-14.8 (-16.3)	-14.2 (-18.2)	
米子(31)	6.5 (-9.7)	-1.7 (-4.2)	-6.7 (-16.7)	0.0 (1.4)	-3.3 (-15.3)	-6.5 (-15.3)	
倉吉(17)	0.0 (0.0)	-8.3 (-4.4)	-10.0 (2.8)	0.0 (2.3)	-13.9 (-6.5)	-22.2 (-11.4)	
境港(22)	-18.2 (-8.7)	-13.7 (-4.4)	-10.0 (-4.6)	-7.9 (-5.0)	-18.2 (-10.9)	-22.8 (-10.9)	
製 造 業	全県(35)	0.0 (2.9)	-7.4 (-2.9)	-6.1 (-5.9)	-1.6 (0.0)	-13.7 (1.5)	-14.7 (0.0)
	鳥取(16)	-9.4 (3.6)	-10.0 (-14.3)	-13.4 (-15.4)	-7.2 (-7.7)	-13.3 (3.6)	-13.3 (0.0)
	米子(10)	25.0 (3.9)	0.0 (0.0)	5.0 (-7.7)	11.1 (7.7)	-5.6 (-3.9)	-10.0 (-3.9)
	倉吉(4)	-12.5 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (25.0)	0.0 (0.0)	-37.5 (12.5)	-37.5 (12.5)
	境港(5)	-10.0 (0.0)	-20.0 (25.0)	0.0 (0.0)	-10.0 (0.0)	-10.0 (0.0)	-10.0 (0.0)
非 製 造 業	全県(82)	-8.2 (-14.9)	-10.5 (-6.5)	-9.9 (-12.2)	-1.4 (-2.4)	-11.8 (-18.9)	-15.1 (-20.6)
	鳥取(31)	-10.4 (-25.0)	-14.5 (-4.9)	-6.9 (-12.9)	-1.8 (-5.2)	-15.5 (-25.9)	-14.6 (-26.7)
	米子(21)	-2.4 (-17.4)	-2.7 (-6.6)	-12.5 (-21.8)	-5.0 (-2.2)	-2.4 (-21.8)	-4.8 (-21.8)
	倉吉(13)	3.9 (0.0)	-10.8 (-5.3)	-8.4 (-3.6)	0.0 (2.8)	-7.2 (-10.6)	-17.9 (-16.7)
	境港(17)	-20.6 (-10.5)	-11.8 (-10.6)	-13.4 (-5.6)	-7.2 (-6.3)	-20.6 (-13.2)	-26.5 (-13.2)

BSI=1/2(X-Z) X=上昇・増加 Y=不変・横バイ Z=減少・下降 但し(X+Y+Z)=100%